

エコアクション21

環境経営レポート

2023年度



株式会社秩父工務店

私たちは、地域と
地球の環境に配慮した
事業者です



エコアクション21
認証番号0009567

対象期間

2023年6月1日～2024年5月31日

作成日

2024年6月1日

目次

1. 環境経営方針		P. 1
2. 会社概要		P. 2
3. 組織図		P. 3
4. 環境経営目標		P. 4
5. 環境経営計画		P. 5
6. 環境経営目標の実績		P. 6 – 7
7. 環境経営計画の取組結果とその評価と 次年度の取組内容		P. 8
8. 環境関連法規等への違反		P. 9
9. 代表者による全体評価と見直しの結果		P. 10



1.環境経営方針

【基本理念】

株式会社秩父工務店は、事業活動を通して地球環境に及ぼす影響を常に考え、環境に配慮した行動に努め、「自然環境・地域社会に優しい環境保全」に取り込むことを基本理念とし、環境負荷の改善に努め、環境保全活動に積極的に取り組んでまいります。

【行動指針】

- ①二酸化炭素の排出削減に努力します。
 - ・電気、軽油、ガソリンの消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
- ②総排水量削減に努力します。
 - ・建設現場、事務所内の節水による水使用量の削減
- ③省資源並びにリサイクルに努力します。
 - ・分別収集を徹底し、リサイクルの推進
 - ・マニフェストの適正管理
- ④関係する環境法規を遵守します。
 - ・法令、条約の改訂調査を随時実施
- ⑤経営と環境への取組みを一致させ、継続的に課題とチャンスを検討し、改良・向上を目指す。
- ⑥全社員・協力関連会社職員に環境保全活動への理解を求め、協力・行動して頂くように努めます。
- ⑦環境活動レポートを制作し、環境取組の状況を公表します。
- ⑧事業活動において、環境経営の継続的改善に努めます。

株式会社 秩父工務店
代表取締役 **甘利 公**

2017年 4月 改定
2021年 5月 改定
2022年 6月 改定

2.会社概要

1. 事業者名 株式会社 秩父工務店
2. 代表者氏名 代表取締役 甘利 公
3. 所在地

本 社 : 〒661-0974 兵庫県尼崎市若王寺3丁目4番1号

倉 庫 : 〒661-0026 兵庫県尼崎市水堂町2丁目4番17号

大阪支店 : 〒561-0834 大阪府豊中市庄内栄町4丁目12番18号
4. 事業活動
 - ・承認登録範囲 建築工事
 - ・許可業種 建築、大工、とび土工、解体、石、屋根、鋼構造物
板金、塗装、内装仕上、左官、鉄筋、ガラス、
タイル、レンガ、ブロック、防水、熱絶縁、建具
5. 設立年月日

1967年 2月15日 設立

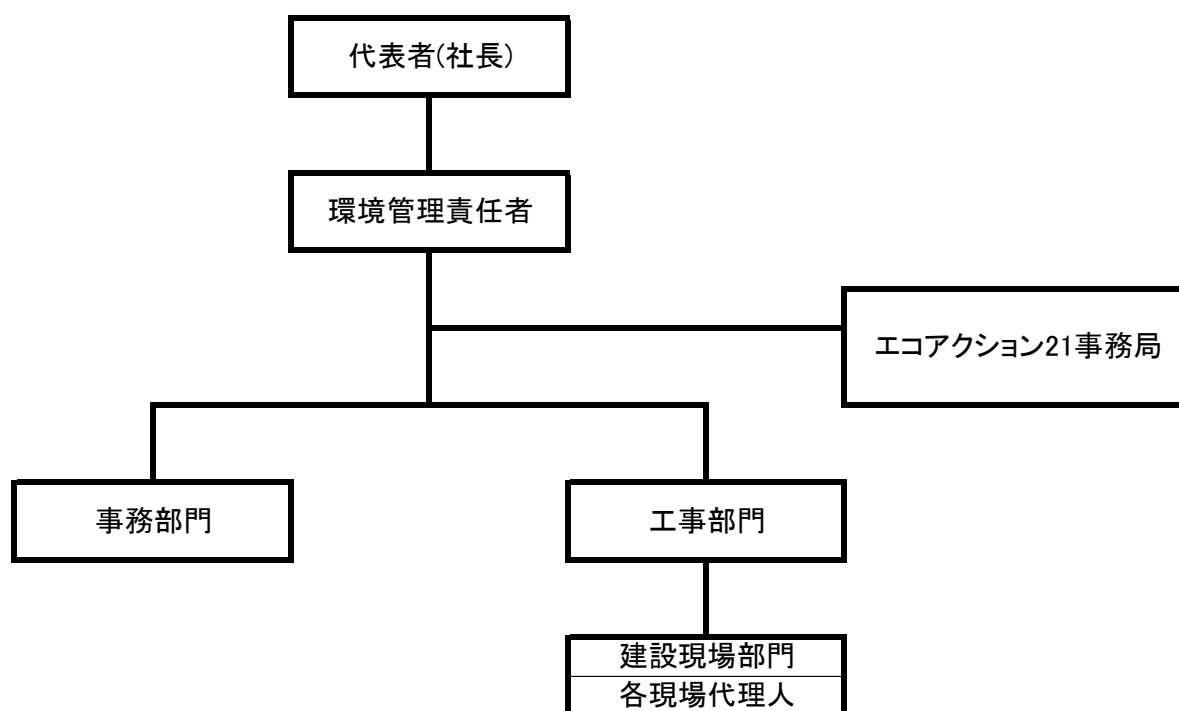
2019年 9月 9日 本社移転

2020年 7月 2日 大阪支店設立
6. 事業規模
 - ・資本金 4,000万円

活動規模	単位	第58期	第59期	第60期	第61期
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
元請工事(5,000万以上)	件	3	3	2	2
元請工事(上記以外)	件	5	1	0	1
売上高	百万円	178	352	305	120
従業員	人	7	7	7	7
新本社:1階(作業場・ガレージ含む)	m ²	202.18	202.18	202.18	202.18
新本社:3階	m ²	78.01	78.01	78.01	78.01
倉庫(ガレージ含む土地面積)	m ²	231	231	231	231
大阪支店	m ²	67.09	67.09	67.09	67.09

7. 事業年度 6月1日～翌年5月31日
8. 対象範囲 全組織・全事業活動
9. 許可番号 国土交通大臣 許可(特-2) 27843 (特定建設業)

3.組織図



担当	役割・責任・権限
代表者	・エコアクション21に関する代表責任者 ・環境管理責任者の任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標、環境経営計画の承認 ・代表者による全体評価と見直しを実施 ・環境経営活動レポートの承認
環境管理責任者	・エコアクション21に関するシステムの確立・実施及び管理 ・環境への負荷及び取り組みへの自己チェックの実施 ・環境関連法規の遵守 ・環境経営目標及び環境経営計画の策定及び実績集計 ・環境経営レポートの作成 ・問題点の是正処置
各部門	・環境経営計画の実施事項・及び各記録の実施と確認 ・問題点の是正処置
全社員	・環境経営方針の理解と環境への取組の自覚 ・環境経営への積極的な参加

4.環境経営目標

【事 務 所】

△1%の設定について…対象期間中に請負現場が少なく、現場代理人が事務所での勤務となり事務所の各使用量が増えることがわかっている為現状維持を目標とした。

項 目	単位	基準年度 2020年度	目 標			
			第58期	第59期	第60期	第61期
			2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	6860	6791 △1%	6791 △1%	6791 △1%	6791 △1%
電気使用量	kWh	10674	10567 △1%	10567 △1%	10567 △1%	10567 △1%
ガソリン使用量	L	1342	1328 △1%	1328 △1%	1328 △1%	1328 △1%
会社周辺の清掃	回数	24 2回/月	24 2回/月	24 2回/月	24 2回/月	24 2回/月

◎【事務所】事業範囲 : 1階事務所・3階事務所・会議室、エレベーター、1階作業場、ガレージ

※関西電力株式会社(2020年)二酸化炭素排出係数 0.351Kg-CO₂/kWh

【現 場】

項 目	単位	基準年度 2020年度	目 標			
			第58期	第59期	第60期	第61期
			2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	5808	5749 △1%	5749 △1%	5749 △1%	5749 △1%
電気使用量	kWh	3749	3711 △1%	3711 △1%	3711 △1%	3711 △1%
ガソリン使用料	L	1391	1377 △1%	1377 △1%	1377 △1%	1377 △1%
軽油使用量	L	506	500 △1%	500 △1%	500 △1%	500 △1%
水使用量の削減	m ³	674	667 △1%	667 △1%	667 △1%	667 △1%
産廃物総排出量	t	2504	2,478 △1%	2,478 △1%	2,478 △1%	2,478 △1%

◎【工事】請負う建設工事内容、売上高により、排出量が異なってくる。

同種工事、同規模の現場があれば、別表にて参考数値を出すこととする(今期は無し)

◎【工事】各工事現場によっては、電気、水道使用が施設等で使用が認められている場合は個別集計できず、把握できないものに関しては除外とする。

◎化学物質(PRTR物質)は使用していません。

※関西電力株式会社(2020年)二酸化炭素排出係数 0.351Kg-CO₂/kWh

5.環境経営計画

項目		事務所	現場
二酸化炭素	電気使用量の削減	①冷暖房の温度管理 ②不要時の消灯の徹底 ③OA機器等のスイッチオフ ④照明のLED化 人感センサーの設置 ⑤衣服調整	①冷暖房の温度管理 ②不要時の消灯の徹底 ③OA機器等のスイッチオフ ④衣服調整
	ガソリン・軽油使用量の削減	①エコドライブを心がげる ②アイドリングストップの運転 ③タイヤ空気圧の確認 ④公共交通機関での移動 ⑤社有車の低燃費車・ ハイブリッド車への転換	①エコドライブを心がげる ②アイドリングストップの運転 ③タイヤ空気圧の確認 ④効率的な移動経路の確認 ⑤移動時の相乗りの実施 ⑥過積載の禁止
廃棄物	排出量の削減	① ペーパーレス化の推進 ②裏紙の利用 ③分別しリサイクルする	① ペーパーレス化の推進 ②マニフェストの適正管理 ③裏紙の利用
	建設副資材のリサイクル	—	※ 発注者の指示に従う 産業廃棄物分別の徹底
水総使用量	節水による水の削減	—	①節水の徹底
地域貢献活動の推進	美化活動	①事務所周りの清掃	①現場周辺の清掃
濁水・建設騒音・振動の発生防止	濁水・建設騒音・振動の発生防止	—	①適切な機材の採用 ②作業工程の工夫

6.環境経営目標の実績

2023年6月1日～2024年5月31日

【事務所】

○目標達成 ・ ×目標未達成

番号	項目	単位	目標	実績	判定	
①	二酸化炭素排出量	kg-CO2	6971.0	6923.1	○	目標と同じ。(昨年度もほぼ同じ) 毎年意識してこの数値になったので 使っている部屋や人数も変化はない ため大きな削減は厳しいが意識を持 ち、維持に努める。
②	電気使用量	kWh	10567.0	11171.0	×	現場従業員が本社での勤務期間があった 事や夏の暑さが長引きエアコンの使用量 が昨年に比べ上がった(9～10月)事が原 因かと思われるがそれほど増加はしてい ないので引き続き意識を持つ
③	ガソリン使用量	L	1328.0	1292.9	○	目標達成。ガソリン代もまだ高騰が 続いているので削減に努める。
④	会社周辺の清掃	回数	24 2回/月	24 2回/月	○	継続していく

◎「水道使用量」に関しては2019年度より住居部分での使用が主な為削除とした(個別データ集計不能)

【現場】

※修繕工事や解体工事、耐震補強工事等、工事内容によって発注者の指示に従う為、各項目大きく増減有り

○目標達成 ・ ×目標未達成

番号	項目	単位	目標	実績	判定	
①	二酸化炭素排出量	kg-CO2	5749.0	3153.6	○	本年度は現場が5ヶ月ほど稼働していません
②	電気使用量	kWh	3711.0	3184.0	○	数値的には達成だが使用建機等も多いため増加傾向
③	ガソリン使用量	L	1377.0	704.7	○	産業廃棄物排出量や水使用量について、請負内容が解体工事の場合は増えることが予想されます。 (水使用に関しては粉じん飛散防止の散水) ※今回の杭抜き工事も解体での請負ですが、産廃排出量は93.4 t とそれほど多くはなかった
④	軽油使用量	L	500.0	152.7	○	
⑤	水使用量の削減	m3	667.0	27.0	○	
⑥	産廃物総排出量	t	2478.0	167.4	○	

7.環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

【事務所】

2023年6月1日～2024年5月31日

No	目的	評価	取組内容	評価・次年度の取組内容・改善点
1	【電気使用量の削減】			
	①冷暖房の適温化	○	体感温度・冷房27°、暖房20°程度	体調に注意しながら節電を意識
	②不要時の消灯の徹底	○	未使用部屋の消灯	意識・行動出来ていた。今後も継続
	③不要電力の電源オフ	○	パソコン等の電源オフ	意識・行動出来ていた。今後も継続
	④照明器具の省エネ化	○	順次LEDに取換・人感センサー設置	順次実施されている。今後も継続
	④衣服調整	○	クールビズ・ウォームビズの徹底	体調管理をしながら各自取り組んでいる
2	【燃料使用量の削減】			
	①エコドライブを心がける	○	適正な速度（法定速度）の遵守	各自実施されている。従業員への周知を継続
	②アイドリングストップの運転	○	マナー走行を心掛ける	各自実施されている。従業員への周知を継続
	③タイヤ空気圧の確認	○	給油時に定期的に測定	意識・行動出来ていた。今後も継続
	④公共交通機関での移動	○	公共交通機関を利用したり、近隣へは徒歩での移動など	意識・行動出来ていた。今後も継続
				ガソリン高騰もありさらに意識を高めていく
3	【廃棄物排出量の削減】			事務所からの一般廃棄物については、数量が少ない為集計不要との指摘があり、集計していませんが、引き続き左記の取り組みに対して従業員に周知し、ごみ削減に努める
	①ペーパーレス化の推進	○	パソコン等によるやり取り	
	②裏紙の使用	○	自社書類は裏紙を使用	
	③分別し、リサイクルする	○	分別の周知	
	④昼食時などマイ箸・ボトルの使用	○	各自がゴミ削減につなげる	
4	【美化活動】			継続して実施
	①事務所周りの清掃	○	前面道路・水路の清掃	※水路に投棄されたごみは軽微な場合清掃。水草の大量発生や大量のごみが流れ着いていた場合は管轄の自治体へ清掃・除去を依頼する。

【現場】

No	目的	評価	取組内容	評価・次年度の取組内容・改善点
1	【電気使用量の削減】			屋内外やエアコン設置有無にもよるが、熱中症等体調に注意しながら節電に努める
	①冷暖房の温度管理	△	エアコン設定温度を制限する	
	②不要電力の電源オフ	○	こまめな電源オフの周知	電動機材等の使用についても周知徹底
	③使用機材の適正な使用	○	こまめな電源オフの周知	
2	【燃料使用量の削減】			やむを得ず緊急時に急停止する場合を除き燃料削減だけでなく、安全面からも引き続き継続
	①エコドライブを心がける	○	適正な速度（法定速度）の遵守	
	②アイドリングストップの運転	○	マナー走行を心掛ける	
	③タイヤ空気圧の確認	△	給油時に定期的に測定	頻繁に測定は不要だがトラックも含め忘れずに
	④効率的な移動経路の確認	○	効率的な移動経路	意識・行動出来ていた。今後も継続
	⑤移動時の相乗りの実施	○	移動時の相乗りの意識	意識・行動出来ていた。今後も継続
	⑥過積載の禁止	○	周知・徹底する	各自実施されている。従業員への周知を継続
3	【廃棄物排出量の削減】			
	①ペーパーレス化の推進	○	パソコン等によるやり取り	意識・行動出来ていた。今後も継続
	②manifestの適正管理	○	manifestの発行	意識・行動出来ていた。今後も継続
	③裏紙の使用	○	自社書類等は裏紙を使用	意識・行動出来ていた。今後も継続
4	【建設副資材リサイクル】			
	①産廃物の分別の徹底	○	設計図書に基づき適切に行う	発注者の指示に従いmanifest管理の徹底
	②発注者の指示に従う	○	設計図書に基づき適切に行う	今後も継続
5	【濁水・建設騒音・振動の発生防止】			
	①適正な機材の採用	○	設計図書に基づき適切に行う	発注者の指示に従い適切に実施された
	②作業工程の工夫	○	設計図書に基づき適切に行う	今後も継続

※ ○実施した ・ △まずまず出来た ・ ×実施できなかった

8.環境関連法規等への違反

チェック日 2024年6月1日

法規・法令等名称	摘要内容	遵守事項		遵守状況
廃棄物処理法	事業活動により生じる廃棄物を適正に管理・処理する 廃棄物の再利用などにより減量に努める	収集業者許可書確認	写し保管	○
		産廃物処理業者との委託契約	契約書	○
		マニフェスト交付・回収	保管(5年間)	○
		産業廃棄物管理票交付等 状況報告書	保管(5年間)	○
		廃棄物処理計画書 (年間排出量1千トン以上)	届出	○
建設リサイクル法	分別解体、再資源化等の促進、 再生資材の使用	・発注者への再資源化等完了 報告書	届出	○
建築基準法	使用禁止建材等の規制	クロルビリホス・ホルムアルデヒド ・石綿含有建材の規制	設計担当者 との確認	○
騒音規制法	特定建設作業・摘要指定地域において 規制基準を満たすこと	規制基準の遵守 (県規制基準:85デシベル)	届出	○
振動規制法	特定建設作業・摘要指定地域において 規制基準を満たすこと(空圧機等の使用)	規制基準の遵守 (県規制基準:75デシベル)	届出	○
大気汚染防止法	解体・改修工事に伴う特定粉じん等排出 作業の届出	委託先業者のチェック監視	許可書写し	○
		特定粉じん等排出作業の届出	届出	○
		事前調査結果の報告・記録作成	届出・保管	○
建設業法	建設業許可	建設業許可更新申請(5年)	届出	○
		有資格者の届出等変更届		

- ・当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。
- ・関係機関等からの指摘、利害関係者からの訴訟もありませんでした。

環境管理責任者

甘利

9.代表者による全体評価と見直し・指示

【現場】

2013年度よりエコアクション21の認証を取得し、12年間継続し取組んでおります。
社員の意識も高まり定着してきたかと思う。

今年度は工事がなかなか受注出来ず売上高の減少となりましたが、来期はすでに工事が決まり
現在稼働中です。前期同等の売上に並べるよう努力したい。

売上高の減少に伴い、現場が5か月ほど稼働していない時期があり、二酸化炭素排出量は大幅に
下回った結果となった。

今年度の解体工事は杭抜き工事であった為、産廃排出量も減少となった。ガソリン使用料
軽油使用量・水使用量も同様に減少となった。電気使用量に関しては解体工事での重機等の使用
があった為、増加傾向ではありますが目標達成となった。

公共工事が主である為、数値の上下は工事量・工事内容・現場場所等により左右されますが
現場担当者は施工の効率化を図り、下請け業者、作業員への指示等コスト削減に取り組んでおり
ます。しかしながら今般の気温上昇・猛暑の中での作業の為、エアコン等の使用制限は困難で
ありますが、出来る範囲で目標達成に努める事とする。

【事務所】

事務所に関してはここ数年、目標値はキープ出来ている。電気使用量の増加に関しては、現場
担当従業員（現場監督）が本社事務所での滞在期間が多くあった為、エアコン使用料が増えたこ
とも原因かと思われる。大きく増加はしていないものの引き続き意識をもって取り組む事とする。

※環境経営方針、環境経営目標、計画、実施体制等のシステムの変更は必要としない。

株式会社 秩父工務店

代表取締役 **甘利 公**